

2018年6月25日
京都ホテルオークラ



明治 150 年記念 オリジナルカクテル第 4 弾

京都ホテルオークラ（本社：京都市中京区 ㈱京都ホテル、東証 2 部上場、代表取締役社長 福永法弘）では、「明治 150 年」を記念したオリジナルカクテル第 4 弾を、17 階トップラウンジ「オリゾンテ」にて 2018 年 7 月 1 日（日）より販売いたします。

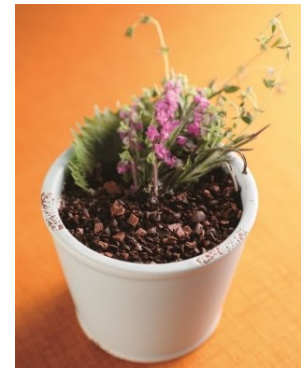
京都ホテルオークラは明治 21 年（1888 年）に創業。ホテル建物が明治維新の中心的役割を担った「長州藩」の屋敷跡に立つ縁から、1 月より「オリゾンテ」にて明治 150 年記念カクテルを販売しております。また、本年がホテル創業 130 周年にあたることから、記念事業の一環としてホテル創業者と長州藩出身の伊藤博文の銅像を建立するなど、明治ゆかりのスポットの創出にも取り組んでおります。

今回のカクテルは、「Land」と「学～MANABI～」と題し、明治に起こった変革にスポットをあてたカクテル 2 種が登場。ホテル周辺の街歩きとともに、ゆかりの地で味わう一杯をお楽しみいただきます。

◆Land [写真上]

【価格】1,544 円（税・サービス料込み）

明治時代、「地租改正」に伴い土地の所有権が認められたことにちなんだ一杯。植木鉢のようなグラスに入れたカルーアミルクの表面にコーヒー豆とチョコレートを散らして大地にみたく、数種のハーブ（大葉、穂紫蘇、タイム、ローズマリーなど）をあしらって、これから開拓を待つ土地を表現いたしました。

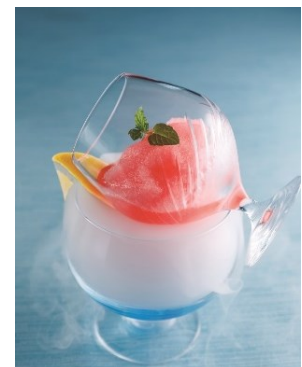


植木鉢風のグラスの中に手つかずの大地を表現。表面に散らしたコーヒー豆とチョコレートの下に、スモーキーなウイスキーを利かせたカルーアミルクが。

◆学～MANABI～ [写真下]

【価格】1,782 円（税・サービス料込み）

小・中学校、大学など、学校制度が整備されていく中で、勉学に励む若者の姿をイメージ。パッションフルーツのリキュールにパイナップルジュースを合わせたフルーティーなフローズンカクテルは、夏にぴったりの涼やかな一杯。急速な西洋化が進む中、今までにない常識や知識に触れ、霧の中を進むようになりながらも未来を信じ突き進んだ若者たちの心の内を、ドライアイスで作り出した“霧”の中の鮮やかな赤色で表現しました。



2 つのグラスを使い、ドライアイスの“霧”を演出。ひんやりとしたフローズンカクテルは夏にぴったりの一杯。

【販売店舗】17 階 トップラウンジ「オリゾンテ」

【販売期間】2018 年 7 月 1 日（日）～2018 年 8 月 31 日（金）

【提供時間】20:30～23:00

*カバーチャージ 1 名様 324 円が必要となります。

*リリースの内容は発表現在のものです。諸般の事情により変更される場合がございます。

本件リリースに関するお問い合わせ先

京都ホテルオークラ 経営企画部 営業企画課 広報担当：松岡

〒604-8558 京都市中京区河原町御池 / TEL: 075-254-2524 • FAX: 075-211-5162 / m-matsuoka@kyotohotel.co.jp